

平成 30年度 7月分 工事請負変更契約状況表

(単位：円)

(上水・工水・下水会計)

担当課 工事番号	契約年月日	工事名	契約の相手方	設計金額	請負代金額	請負代金額の増減	当月分の増減	工期	契約期間	備考
管路整備課 17000042	H30. 2. 7	紀三井寺配水管布設替工事	株式会社山崎設備 山崎 裕司	10,238,400	8,067,600			143	H30. 2. 8 H30. 6. 30	
	H30. 6. 29			8,067,600			174	H30. 2. 8 H30. 7. 31		
	H30. 7. 26			10,670,400	8,407,800		340,200	174	H30. 2. 8 H30. 7. 31	4.22%
下水道施設課 17000064	H29. 7. 28	島橋雨水ポンプ場放流渠建設工事	有限会社福嶋商会 福嶋 晋	142,981,200	121,952,563			246	H29. 7. 29 H30. 3. 31	
	H30. 3. 20						300	H29. 7. 29 H30. 5. 24		
	H30. 5. 22						368	H29. 7. 29 H30. 7. 31		
	H30. 7. 27			140,387,040	119,738,520		△ 2,214,043	368	H29. 7. 29 H30. 7. 31	-1.82%
下水道建設課 17000130	H29. 10. 18	杭ノ瀬川第3排水区支線工事	木下建設株式会社 木下 匡史	100,890,360	86,544,578			164	H29. 10. 19 H30. 3. 31	
	H30. 3. 20						240	H29. 10. 19 H30. 6. 15		
	H30. 6. 11						300	H29. 10. 19 H30. 8. 14		
	H30. 7. 10			97,863,120	83,947,320		△ 2,597,258	300	H29. 10. 19 H30. 8. 14	-3.00%
下水道施設課 17000184	H29. 12. 15	和田川雨水簡易ポンプ場放流渠築造工事	三友工業株式会社 矢部 昌俊	200,309,760	173,317,212			106	H29. 12. 16 H30. 3. 31	
	H30. 3. 20						180	H29. 12. 16 H30. 6. 13		
	H30. 6. 12						228	H29. 12. 16 H30. 7. 31		
	H30. 7. 30			199,231,920	172,384,200		△ 933,012	228	H29. 12. 16 H30. 7. 31	-0.54%
下水道建設課 17000192	H29. 11. 1	北部処理区支線工事その5	株式会社三愛基礎工業 室家 悌二郎	89,122,680	80,174,531			150	H29. 11. 2 H30. 3. 31	
	H30. 3. 19						200	H29. 11. 2 H30. 5. 20		
	H30. 5. 17						250	H29. 11. 2 H30. 7. 9		
	H30. 7. 3						250	H29. 11. 2 H30. 7. 9	設計内容の変更	
下水道建設課 17000196	H29. 11. 6	大新分区管渠改築工事その4	第五工業株式会社 山田 敬三	85,502,520	79,812,000			145	H29. 11. 7 H30. 3. 31	
	H30. 3. 20						190	H29. 11. 7 H30. 5. 15		
	H30. 5. 11						359	H29. 11. 7 H30. 10. 31		
	H30. 7. 26			102,900,240	96,050,880		16,238,880	359	H29. 11. 7 H30. 10. 31	20.35%
下水道建設課 17000207	H29. 11. 14	湊南第2排水区支線工事その1	弘安建設株式会社 池上 元一	84,903,120	76,241,787			137	H29. 11. 15 H30. 3. 31	
	H30. 3. 20						240	H29. 11. 15 H30. 7. 12		
	H30. 7. 2						340	H29. 11. 15 H30. 10. 20		

下水道建設課 17000221	H29. 11. 28	北部処理区支線工事その1	大晶建設株式会社 亀山 理男	74, 196, 000	66, 594, 603			123	H29. 11. 29 H30. 3. 31	
	H30. 3. 15							190	H29. 11. 29 H30. 6. 6	
	H30. 5. 28							245	H29. 11. 29 H30. 7. 31	
	H30. 7. 12			69, 236, 640	62, 143, 200		△ 4, 451, 403	245	H29. 11. 29 H30. 7. 31	-6. 68%
下水道建設課 17000250	H29. 12. 13	新堀第1排水区支線工事その2	ライトエンジニアリング株式会社 草野 十司浩	28, 706, 400	25, 630, 560			108	H29. 12. 14 H30. 3. 31	
	H30. 3. 22							175	H29. 12. 14 H30. 6. 6	
	H30. 5. 28							220	H29. 12. 14 H30. 7. 21	
	H30. 7. 13			30, 224, 880	26, 985, 960		1, 355, 400	220	H29. 12. 14 H30. 7. 21	5. 29%
下水道管理課 17000290	H29. 12. 21	和歌川処理区管渠改築工事	株式会社中山建設 中山 善嗣	27, 891, 000	24, 876, 778			100	H29. 12. 22 H30. 3. 31	
	H30. 3. 15							175	H29. 12. 22 H30. 6. 14	
	H30. 6. 14							205	H29. 12. 22 H30. 7. 14	
	H30. 7. 9			28, 165, 320	25, 120, 800		244, 022	205	H29. 12. 22 H30. 7. 14	0. 98%
下水道建設課 17000303	H29. 12. 21	既設マンホール浮上防止対策工事	株式会社希真産業 倉根 隆志	25, 491, 240	22, 865, 436			100	H29. 12. 22 H30. 3. 31	
	H30. 3. 20							175	H29. 12. 22 H30. 6. 14	
	H30. 6. 13							222	H29. 12. 22 H30. 7. 31	
	H30. 7. 31							283	H29. 12. 22 H30. 9. 30	

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第 17000042 号
工 事 名	紀三井寺配水管布設替工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	φ150mm DIP GX形 L=81.4m 給水管切替工 6箇所 既設管撤去工 1式 舗装本復旧工 1式
変 更 の 理 由	本工事において、下記のとおり設計変更となります。 ・車道及び一部の歩道部における既設舗装版厚が当初設計より厚かったため、管布設土工、舗装本復旧工の増額。 ・撤去管の埋設深が当初設計より深かったため、既設管撤去工の増額。 以上の理由により、工事請負契約書（以下契約書）第18条第1項第4号に基づき、精査した結果、契約書第18条第4項第2号に該当すると認められるので、契約書第18条第5項及び契約書第24条の規定による増額変更を行いたい。

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000064号
工 事 名	島橋雨水ポンプ場放流渠建設工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	流入渠工 1式 放流渠工 1式 管渠工 1式 付帯工 1式 水道移設工 1式
変 更 の 理 由	島橋雨水ポンプ場放流渠建設工事において、ダクタイトル管の材料に関し、業者からの提案により材料を変更したため減額変更といたいしたい。 上記理由により、工事請負契約書第18条第2項に基づき精査した結果、同条第4項第3号に該当するため、同条第5項及び第24条の規定により減額変更をいたしたい。

年 度	平成 2 9 年度
工 事 番 号	第 1 7 0 0 0 1 3 0 号
工 事 名	杭ノ瀬川第 3 排水区支線工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	φ 650 RM管 小口径泥土圧推進工 L=117.55m φ 600 VU管 吐け口工 L=3.10m マンホール工 (2号-1、3号-1) 2か所 付帯工 1式 水道管移設工 1式
変 更 の 理 由	R2立坑は当初ライナープレート立坑の予定であったが、ケーシング立坑での施工が可能となったため減額。 また、マンホール工は当初夜間施工であったが、地元関係者と協議の結果、昼間の施工が可能となったため減額。 以上の理由により、工事請負契約書第 1 8 条第 1 項第 4 号に基づき精査した結果、同契約書第 1 8 条第 4 項第 2 号に該当すると認められるため、同条第 5 項及び第 2 4 条を適用し減額変更。

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000184号
工 事 名	和田川雨水簡易ポンプ場放流渠築造工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	泥濃式推進工Φ800mmHP管 L=204.35m (R1-R2L=180.95m, R2-R3L=23.4m) 開削工Φ700mmFRPM管 L=11.10m マンホール築造工(4号現場打) 1箇所 舗装復旧工 1式 場内整備工 1式 用地等調査業務(家屋調査) 1式
変更の理由	当初、ポンプ棟付帯工において沈砂池等のコンクリートを計上していたが、次期工事で予定している除塵機の設置で、そのコンクリートをはつらなくてはならない可能性があったため、ポンプ棟付帯工を次期工事にて施工することとなった。 上記理由により、工事請負契約書第18条第2項に基づき精査した結果、同条第4項第3号該当するため、同条第5項及び第24条の規定により減額変更をいたしたい。

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000192号
工 事 名	北部処理区支線工事その5
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ400mmVP管推進工 低耐荷力泥土圧方式 L=35.00m φ200mPRP管 布設工 L=359.60m マンホール工(組立2号-1,組立1号-12) 13か所 取付管およびます工 57か所</p>
変 更 の 理 由	<p>北部処理区支線工事その5（和歌山市土入地内）において、雨水管を下越するため当初設計に含まれていた推進工(低耐荷力圧入方式, φ200mm, 14.0m)および補助地盤改良工は、下水道管の布設位置の変更に伴い開削工法での施工が可能であるため開削工法に変更した。また、開削工S37-S38区間において下水道管理設置位置に既設埋設物が当たるため、当初設計より深い位置に布設した。そのため、開削工および管路土留工が増工となった。このことにより、建設工事請負契約第19条の規定により設計図書の内容変更を行いたい。</p>

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000196号
工 事 名	大新分区管渠改築工事その4
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	管渠更生工 仕上内径① (中心幅1173mm×高さ1120mm) L=36.7m 仕上内径② (幅829/542mm×高さ900mm) L=20.1m 仕上内径③ (中心幅979mm×高さ1130mm) L=29.2m
変更の理由	本工事施工中に既設管渠に断面変動が生じ、設計工法では施工不可となり、工法変更したことによる増額。工事請負契約書第19条及び24条適用。

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000207号
工 事 名	湊南第2排水区支線工事その1
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>管きよ工 (雨水)</p> <p>φ600 FRPM管 布設工 L=177.60m</p> <p>φ500 VU管 布設工 L= 3.30m</p> <p>φ450 PRP管 布設工 L= 76.20m</p> <p>φ400 PRP管 布設工 L= 84.10m</p> <p>φ300 PRP管 布設工 L=206.70m</p> <p>管きよ工 (汚水)</p> <p>φ200 PRP管 布設工 L=110.20m</p> <p>マンホール工・会所柵工 (2号-2、1号-8 会所柵-36) 46箇所</p> <p>取付管及びます工 (雨水 新設-4 (管止め) 既設切替-83)</p> <p>(汚水 新設 (ます取付有-5))</p> <p>92箇所</p> <p>付帯工 1式</p> <p>水道管移設工 1式</p> <p>整備面積 (分流・雨水) A=2.53ha</p>
変 更 の 理 由	<p>本工事を施工するにあたり、施工方法等 (管基礎材の変更、管布設位置の変更及び推進工法の採用) の変更協議に時間を要したためと、作業場所が狭く、隣接工事 (道路工事及びガス工事) との工程調整等にも工期を費やしたため、本工事に遅れが生じ、工期内完成が困難な状況となったため、建設工事請負契約書第23条適用。</p>

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000221号
工 事 名	北部処理区支線工事その1
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ200mmVP管推進工 低耐荷力圧入工工程方式 L=86.4m</p> <p>φ200mmPRP管 布設工 L=202.7m</p> <p>φ150mmVU管 布設工 L=13.2m</p> <p>マンホール工 (1号-2、楢円-4、0号-1、小型レジン-6) 13か所</p> <p>取付管およびます工 24か所</p> <p>付帯工 1式</p> <p>水道管移設工 1式</p> <p>整備面積(分流・汚水) A=1.79ha</p>
変 更 の 理 由	<p>北部処理区支線工事その1（和歌山市加太 地内）において、汚水ますの設置位置を 変更したことにより下水本管の延長が減工 となった。またそれに伴い、交通の影響を 考慮し水道本設の延長も併せて減工とな った。このことにより、建設工事請負契 約第24条の規定により請負代金の減額 変更を行いたい。</p>

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000250号
工 事 名	新堀第1排水区支線工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ600mmVU管布設工 L=112.7m マンホール工(組立2号-3,組立1号-3) 6か所 取付管工 28か所 付帯工 1式 整備面積(分流・雨水) A=0.40ha</p>
変 更 の 理 由	<p>新堀第1排水区支線工事その2(和歌山市榎原地内)において、汚水、雨水取付管の付替えを追加で施工することになった。それに伴い、舗装の復旧範囲を広げた。</p> <p>以上の理由により、建設工事請負契約書第18条第1項第5号に基づき精査した結果、同契約書第18条第4項第2号に該当すると認められるため、同条第5項及び第24条により、増額変更いたしたい。</p>

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000290号
工 事 名	和歌川処理区管渠改築工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	管更生工 既設管φ1350mm L=70.0m 既設管整備工 1式
変 更 の 理 由	<p>本工事において、設計では、既設管渠の管径がφ1200となっていたが、管内調査をしたところ、管径がφ1350である事が確認されたため、更生管径をφ1133からφ1283に変更するものである。</p> <p>よって建設工事請負契約書第19条及び第24条の規定に基づき請負金額の増額変更を致したい。</p>

年 度	平成29年度
工 事 番 号	第17000303号
工 事 名	既設マンホール浮上防止対策工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	アースドレーン工 6か所 ハットリング工 9か所 付帯工 1式
変更の理由	手平地区において、地元との夜間工事を含む工事の日程調整に日数を要したため、工程どおりに工事が進捗できず本工事に遅れが生じ、工期内完成が困難な状況となったため、建設請負契約書第23条適用。